

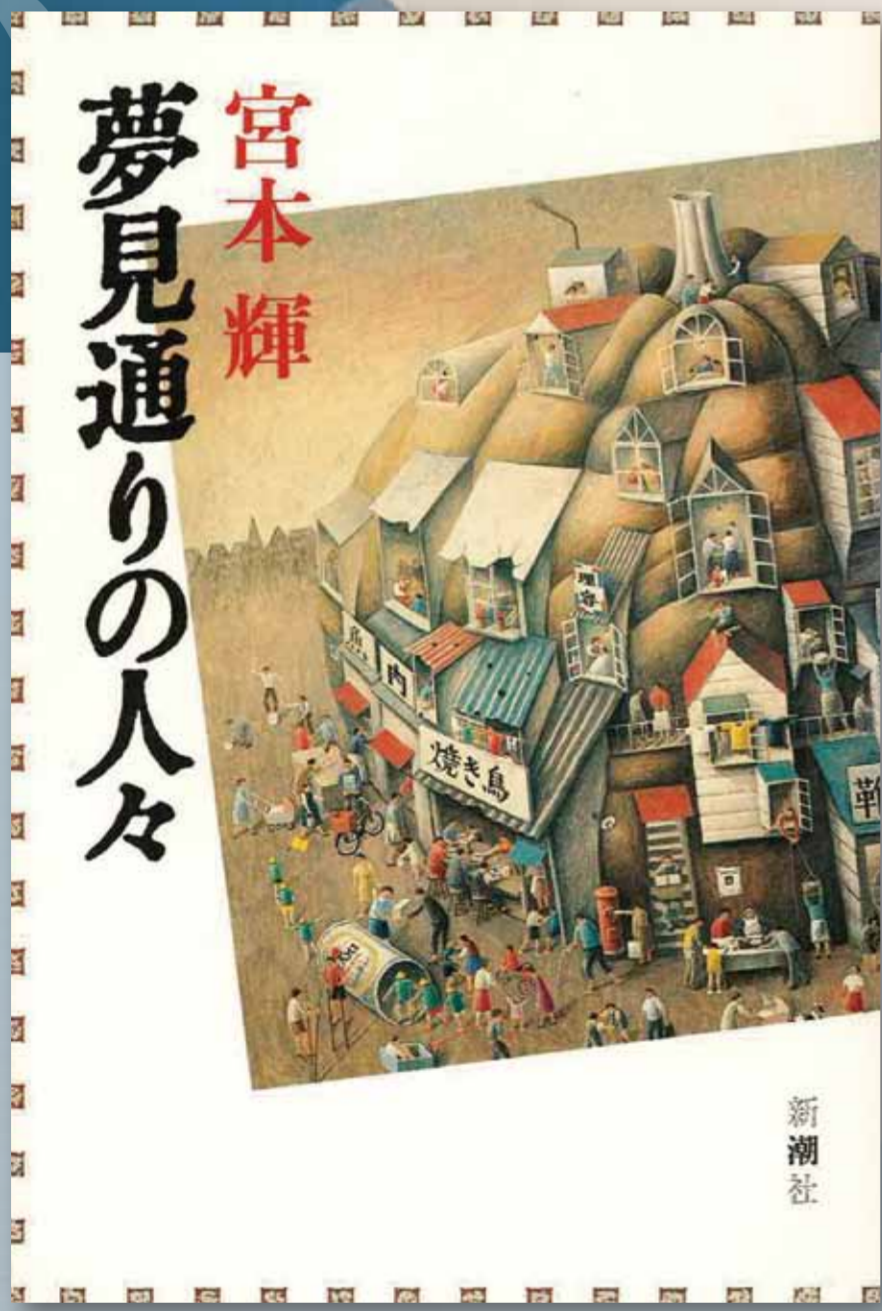
# 夢見通りの人々

「前進しなければならない。」

自分は人間なのだから、

前進しなければならないのだ。」

夢見通りの人々



1986年 新潮社

## 「Story

盗み癖のある時計屋の息子。性欲をもてあます元やくざの精肉店の兄弟。顔の痣を隠すために厚化粧をするスナックのママ。カメラ屋を営む同性愛者の若主人…。

夢見通りの人々は、心のどこかに闇を抱え、それでもなお理想を描き、生きている。

稚拙だと酷評されながらも、自作の詩集を出版することを夢見る平凡な青年 里見春太をはじめ、彼らが住む大阪ミナミの一角にある「夢見通り商店街」を舞台に、さまざまな出来事と住人たちの心情の変化を細やかかつ鮮明に描くオムニバス長編。

## 映画「夢見通りの人々」

社会から一步はみ出たひと癖もふた癖もある「夢見通り商店街」の住人たち。

実写化にあたり集まったキャストには当時の人気俳優をはじめ、大阪が舞台ということから大御所笑福亭仁鶴、桂文珍、月亭八方など関西を代表する喜劇人がラインナップされ話題をよんだ。

原作：宮本輝  
監督：森崎東  
脚本：梶浦政男  
製作：中川滋弘

### 【主なキャスト】

里見春太：小倉久寛  
野口光子：南果歩  
辰己竜一：大地康雄  
哲太郎：西川弘志  
松江：正司照枝

松竹 1989年(本編95分)

住人たちの変化がおもしろい！

ほとんどの人は、生きていくうえで自分の理想と現実とのギャップに苦しんだ糸島島民があると思います。夢見通りの人々は極端前ではありますが、人間のそんな部分を体現しているように感じました。物言が道義につれて変わっていく住人たちの生き方や考え。言葉が冬になると、不思議と少し、あたにかい気持ちになります。